

製造AIと切削加工完全自動化がもたらす 製造業の未来

国際フロンティア産業メッセ併催セミナー

参加無料

日時

2023年9月8日（金） 11時から12:30

会場

神戸国際展示場 2号館 2階 2A会議室
ポートライナー 市民広場駅 徒歩5分

対象

- ・ 金属加工業が抱える人手不足・後継者難を解消したい
- ・ 切削加工のNCプログラミングを省力化したい
- ・ 成功した産学連携の実例を知りたい

1

アルムが目指すスマートファクトリー構想実現への道

NCプログラム自動生成から完全自動マシニングセンタへ

アルム株式会社 代表取締役

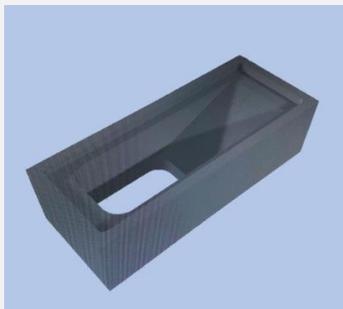
平山 京幸氏

2

大学研究者が奮闘する研究成果の社会実装の歩み

神戸大学 准教授・アルム(株) CTO・BESTOWS(株) CEO 西田 勇氏

3DCADのSTLデータ



ARUMCODE 1

ARUM Factory 365

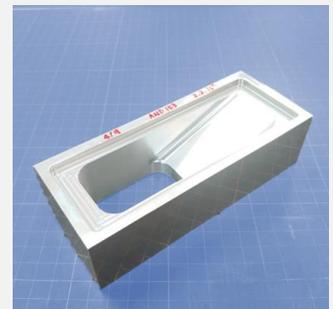
- ・ 加工NCプログラム自動生成

完全自動

完全自動マシニングセンタ

- ・ 工具・ワーク自動セット
- ・ NC機械加工

機械加工製品



参加申込

参加登録



主催：神戸市

(公財) 新産業創造研究機構

お問い合わせ

(公財) 新産業創造研究機構 技術支援部門 ものづくり技術部 担当：玉垣

TEL : 078-306-6806 e-mail : smart-m@niro.or.jp

トピックス

経産省・NEDOから**8億円**の支援を受けアルム・神戸大連携で目指すイノベーションとは？
アイデアと技術開発、新たな産学連携の姿を語ります。

アルムが目指す スマートファクトリー構想実現への道

アルム株式会社
代表取締役
平山 京幸



サプライチェーンの寸断、熟練工の不足、外国企業との競争など、日本の製造業を取り巻く環境は日に日に厳しいものとなっている。その中でしっかり儲けて、しっかり勝ち残るには製造コア工程のAI化、完全自動化が求められている。

大手メーカーも「異次元の自動化」に舵を切り始めた今、完全自動化を実現するためにはどのような課題があるのか。また、自社として何ができるのか。世界のトレンドを踏まえながら、アルムの完全自動化への取り組みをご紹介します。

大学研究者が奮闘する 研究成果の社会実装の歩み

神戸大学 准教授
アルム(株) CTO
BESTOWS(株)CEO
西田 勇



神戸大学にて教育・研究に携わりながら、大学発ベンチャー企業を立ち上げるなど、研究成果の社会実装に奮闘する西田勇氏が、研究成果の社会実装に対するモチベーションや現在に至るまでの過程を講演する。

世間では、大学発ベンチャー企業の立ち上げが研究成果の社会実装の成功事例のように受け取られる中、失敗を繰り返していくなかで得た知見や取り組みについて講演する。



産学連携のストーリー

切削加工の完全自動化を目指す企業経営者、平山のSNS投稿に対する神戸大学の若手研究者、西田の返信が始まりであった。

この出会いは、3DCADデータからNCプログラムを自動生成するソフトウェアARUMCODE 1の製品化につながり、人手不足やNC加工プログラム作成が業務を圧迫する機械加工業者に歓迎され、数々の受賞につながった。

そして今、経産省・NEDOの補助金を獲得して、設計以降の切削加工プロセスを自動化する完全自動マシニングセンタを開発中である。

2021年
グッドデザイン賞

令和3年度
起業家万博
総務大臣賞

JEITA
ベンチャー賞

CEATEC
AWARD
2022
デジタル大臣賞